

南無ちゃんのブログ 2012年10月

| | |
|--|----|
| 10月1日(月) お大師さまの当番..... | 2 |
| 10月2日(火) 実習(ビニールハウスの組立て)..... | 2 |
| 10月3日(水) ポップ作り..... | 3 |
| 10月4日(木) モグラ捕獲器の製作..... | 4 |
| 10月5日(金) 無線小屋にインターネットを引きました..... | 5 |
| 10月6日(土) 農大収穫祭..... | 7 |
| 10月7日(日) 地区のイベント..... | 8 |
| 10月8日(月) 竿納め..... | 9 |
| 10月9日(火) ミニユンボの練習..... | 10 |
| 10月10日(水) 農薬の基礎知識..... | 11 |
| 10月11日(木) バジルは今..... | 12 |
| 10月12日(金) ローリータンクの修理..... | 13 |
| 10月13日(土) 浮島現象..... | 16 |
| 10月14日(日) お祭りのご馳走..... | 16 |
| 10月15日(月) 投資としてのソーラーパネル発電..... | 17 |
| 10月16日(火) ピオーネ栽培実習第9回目..... | 19 |
| 10月17日(水) 雨の日の過ごし方..... | 19 |
| 10月18日(木) ネットサーフィン..... | 20 |
| 10月19日(金) 飛んでるチェック..... | 21 |
| 10月20日(土) 田万川を散策して..... | 23 |
| 10月21日(日) ずくし柿..... | 23 |
| 10月22日(月) 空気銃所持許可..... | 24 |
| 10月23日(火) 太陽光発電の勉強..... | 25 |
| 10月24日(水) みどり君による土壌診断..... | 25 |
| 10月25日(木) 小動物用箱ワナの製作..... | 26 |
| 10月26日(金) 農業大学校で講義+実習..... | 27 |
| 10月27日(土) CQ WW Contest SSB..... | 27 |
| 10月28日(日) 無線機が壊れました..... | 28 |
| 10月29日(月) CQ World Wide Contest(SSB部門)の結果..... | 29 |
| 10月30日(火) 先進地視察研修..... | 30 |
| 10月31日(水) エアライフル標的射撃..... | 30 |

10月1日(月) お大師さまの当番

今日は旧暦の8月16日。ウチの近所のお大師堂を巡礼する日です。午前中は親父を病院に連れて行き、少し早めに昼ごはんを済ませて、今回はウチが当番なのでお大師堂に行って準備をしました。



準備が終わると引き続きお接待をして、終わったのは4時半ごろでした。

夕方、再度お大師堂にいったおかんきをしてから、午後7時から猟友会の寄合いがあったので参加しました。何かとスケジュールの詰まった一日でした。

10月2日(火) 実習(ビニールハウスの組立て)

今日は農業大学校の実習の日なので、親父の通院は家内に代わってもらいました。良い天気です。暑い位でした。



実習の課題はビニールハウスの組立てです。1時間程説明を聞いてから、更地の上にビニールハウスを実際に組み立てました。

ビニールハウスを組み立てるのは初めてだったので、とても新鮮でした。実際に組み立ててみて、「あらまあ！簡単なんだ！」と体験できたので、これに味をしめて、近い将来ビニールハウスを立てることになるかもしれません。



10月3日(水) ポップ作り

朝一に病院に親父連れて行きました。病院から帰宅後に図書館、ガソリンスタンド、郵便局に行き、最後に知人(本業＝看板屋さん)宅に行き、昨夜のうちにインターネットでネタを漁って作成したポップのデザインを印刷してもらいました。我が家のプリンタはA4サイズまでなので、ポップとしてはA3サイズくらいは欲しかったので無理をお願いしたのでした。

家に帰ってから、手元にあった10mm厚の発泡スチロールの板をA3サイズに切って、それに印刷してもらった紙を貼りました。最後にテントに吊るすためのタコ糸を付けて出来上がりです。



このポップは農業大学校のイベントで模擬店をするために使う予定です。今度の土曜日＝10月6日の10時から、赤磐市の農業水産総合センターで農大収穫祭が開催されます。私を含む24年度社会人就農研修生のグループは模擬店で「おでんとおにぎり」のセットを販売します。100食限定なので早いもの勝ちです。是非来てください。

その他のイベントも盛り沢山なので、是非来てください。詳しくは以下のHP(pdfファイル)をご覧ください。

<http://www.pref.okayama.jp/norin/nousou/noudai/osirase/24/24centerfea.pdf>

ちなみに、このポップのデザインを作る際に、Inkscape を使いました。デザインとは無縁な私にとって、Illustrator は高嶺の花なので、もっぱらフリー(只)の Inkscape を使っています。イラストをインターネットで拾ってきて、貼り合わせるくらいのことならできるのですが、Inkscape も奥が深いソフトなので、まだまだ使いこなすところまでは行っていません。

10月4日(木) モグラ捕獲器の製作



いつものように朝一に親父を病院に連れて行ってから、モグラ捕獲器を作りました。農文社発行の雑誌「現代農業」2011年4月号に掲載されていた記事を参考にしました。

塩ビパイプ VU 50を25cmの長さにカットして、手前にブリキ板で作った弁状のものを針金で吊るします。一番奥はジュースの入っていたアルミ製のボトルをカットして、テープで固定しました。写真のこちら側から、モグラがやってきて、暖簾よろしく弁をくぐって向こう側に行けばモグラゲットです。もしもモグラがかかった場合には、テープを剥がしてボトルの部分を取り外します。

畑で、モグラの通道(トンネル)を見つけて、捕獲器をセットしました。さて、効果や如何に??

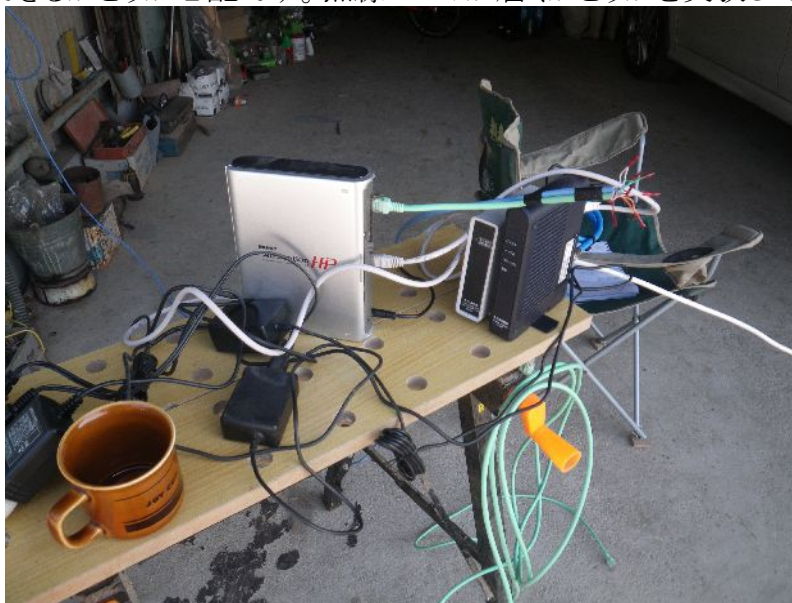


10月5日(金) 無線小屋にインターネットを引きました

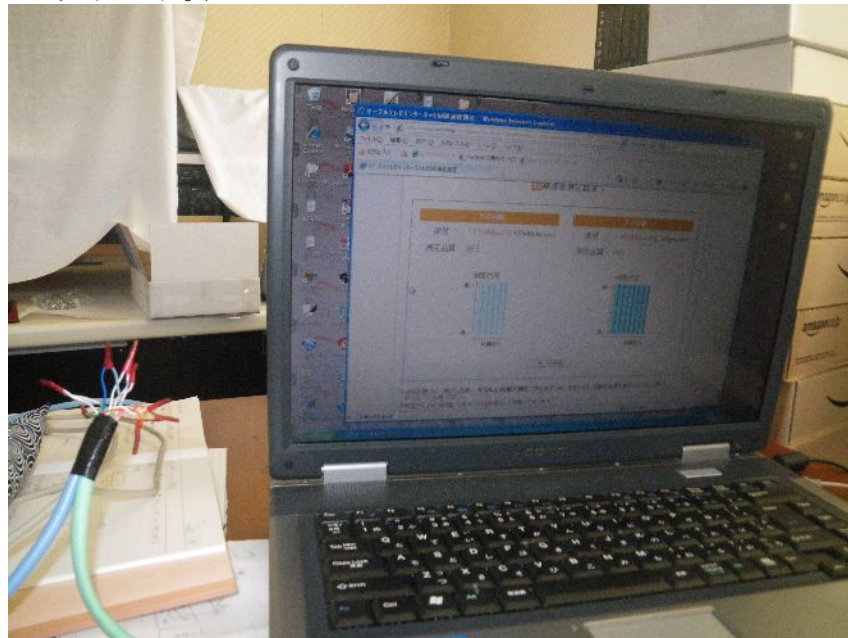
実は昨日からインターネット環境を改善しようとあれこれやっていました。私の家ではCATVでインターネットに接続しています。CATVのケーブルは、一旦車庫の外壁で受けて、そこから地中に埋設しているエフレックスパイプで母屋の階段下の小部屋にある弱電端子盤のようなものに来ています。そこにケーブルモデムや無線LANルータなどを接続しているのですが、無線小屋は少し離れているためか無線LANが届きません。

そのため、今年1月に購入したCorei5パソコンもWindows7をインストールしたものの認証さえ行っていませんでした。夏の間はアウトドアで遊ぶのが忙しくて、無線小屋なんてちっとも行かなかったのですが、これから秋・冬になると無線小屋で過ごす時間が増えそうです。となると、やっぱりインターネットが必要な訳です。

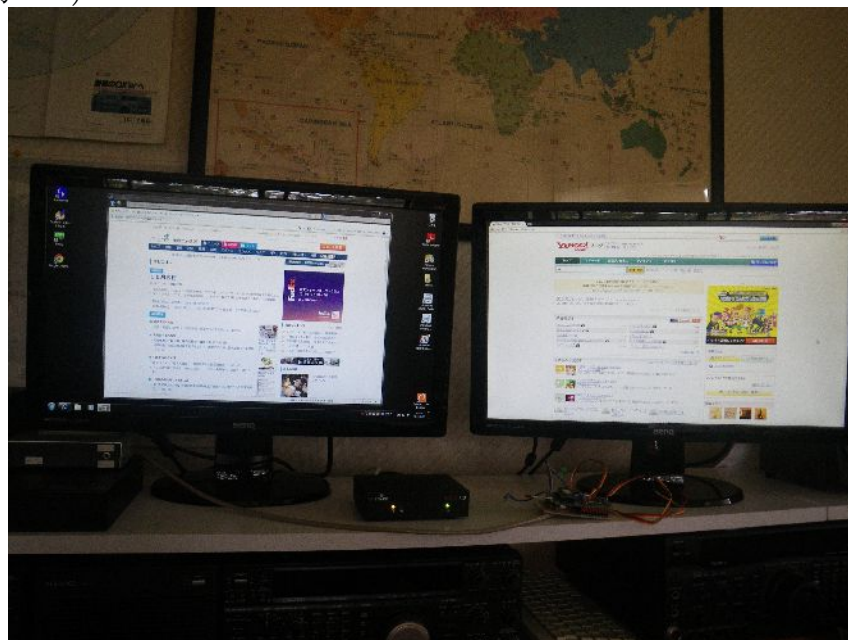
ケーブルモデムの置く位置を、弱電端子盤から無線小屋に近い車庫に移すことにしました。そうすると、無線LANルータもケーブルモデムにくっついて移動することになるので、母屋の二階や食堂からアクセスできるかどうか心配です。無線LANが届くかどうかを実験して動作確認しました。



こんな風にケーブルモデムと無線LANルータを仮置きしました。車庫から無線小屋へはCAT5ケーブルを架空で配線しました。RJ45コネクタをカシメるような専用工具を持っていないので、写真のように手持ちのコネクタ付きLANケーブルの両端を切って、それを配線したCAT5ケーブルに無理やり半田付けしました。インピーダンス整合の観点からいうと酷い方法ですが、背に腹は替えられません。結果はオーライでした。下りの速度が17.23Mbpsというのですから、まあ良いでしょう！(25Mbps maxの契約です。)



これでやっとWindows7の認証もできました。(今月末にはWindows8が出るというのに、なんと時代遅れなことか・・・)



後日、ケーブルモデムや無線LANルータを設置する盤を車庫に設けて、正式に引越したいと思います。今日のところは、仮置きしたセットを元通り弱電端子盤に戻します。

10月6日(土) 農大収穫祭

今日は早朝から農大の収穫祭だぜい！6時に家を出て、農大には7時に到着。既に多くのメンバーが準備をされていたので、私もおにぎり作りに参加しました。おでんは昨日のうちに調理されていたので、今日はパックに詰めるだけです。



普段何気なく歩いている道の脇にいろんなバザーが並んでいます。こんな学園祭のような催しに参加するのは久々です。牛串とかホルモンうどんとかを食べてお腹一杯になりました。



夕方、三光荘で農業大学校・社会人就農研修生のOBを交えた懇親会がありましたので、参加しました。



同期生との懇親はもとより、OBの方とも知り合いになれて良かったです。

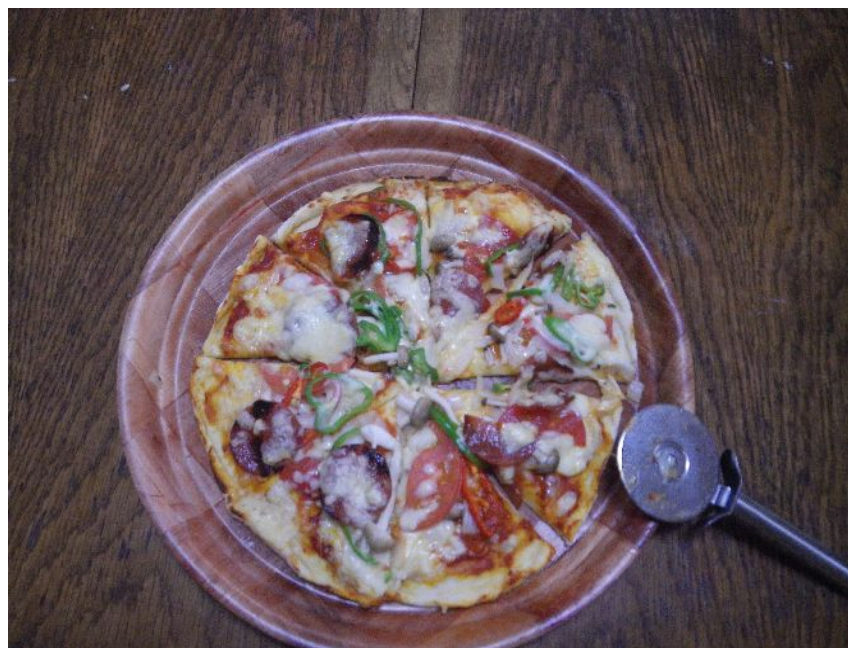
10月7日(日) 地区のイベント

朝6時に後楽園の駐車場で目覚めて朝帰りしました。帰って朝飯を食べたら、即、ピザの生地作りを開始しました。トッピング材料を切ったりしてから公会堂で開かれたイベントに参加しました。



イベントから帰ると直ぐにピザ窯に火を入れて、ピザ生地を丸棒で整形したりトッピングしたりしました。その内にピザ窯が温まったので、ピザを焼いてウチから少し離れたパーティー(飲み会)会場にピザを出前しました。

スッポン鍋、ホルモンや焼肉、ホルモンうどん、ピザなどの料理を手作りしてのパーティーでした。



10月8日(月) 竿納め

道下兄貴と誘い合わせて揖保川(ながさわ裏)にいきました。

朝の内は天気もよくて、釣り日和でしたが、ちっとも釣れません。結局、坊主でした。納竿にはお似合いです。



10月9日(火) ミニユンボの練習

親父の通院に付き合って帰宅すると10時を回っていました。今日も良い天気です。実りの秋を堪能すべく、イチジクの樹の傍に行き、熟れた実を採って食べました。もぎたてのイチジクのなんと美味しいこと！次に柿の木に向かって、実をもいで皮ごと齧りました。小学生の頃は、この時期、学校から帰ると直ぐに柿の樹に登って食べていたものです。懐かしい味です。毎日樹の下に行き、食べるなんてまるで猿みたいだと笑ってください。でも、これが最高の贅沢だと思っています。天気は良いし、木の実は美味しいし、おまけに暇だし。



その後、昨日貰ってきたローリータンクの水漏れ箇所の補修方法を検討しました。この1000Lのローリータンク、買えば5万円くらいはしますので、修理できれば丸儲けです。FRP屋さんでFRP工作キットを買ったのがあって、それを使って修理できそうです。



午後からは、ミニユンボの練習をしました。ブドウ園に土壌改良のために堆肥を施肥しようと計画

しているのですが、棚が無い今ならミニコンボで穴を掘ることも可能です。ミニコンボを昨年の初冬に買って以来、あまり使っていませんでしたが、やっとここに来て活躍できそうです。ブドウ1樹に4個の割りで、穴を掘りました。ミニコンボの運転に習熟していないので、スコップで掘った方が早そうなくらいに手間取りましたが、これも練習だと思って焦らずゆっくり作業しました。スコップと違って、腰や腕が痛くはなりませんでした。



10月10日(水) 農薬の基礎知識

午前中、農大の講義があったので出席しました。親父の通院は家内に代わってもらいました。農業を営むからには農薬は必須の魔法の一つなので使い方を良く知っておく必要があります。正に使い方によっては毒にも薬にもなるのです。使うからには、法律を遵守することも必要です。

素人の私にとっては概論ではありましたが、役に立つ講義でした。



農大の食堂で昼食を摂った後、荻田さんのシャックを訪問しました。なだらかな丘陵地にあるモモ園の中に建っていて周囲に民家や建物はなく、FBな立地条件でした。

荻田さんの家から帰宅すると3時を回っていましたが、昨日の続きのミニユンボの練習に出かけました。

10月11日(木) バジルは今

病院から帰宅して、銀行、郵便局、農協、ホームセンターなどを一回りして再び帰宅したら正午でした。

今日も良い天気だったので、食後は車庫でちょっと木工遊びをしてから、ブドウ園に肥をやりに出かけました。まだ苗木を植えて1年目なので元肥としては少量で良い判断して、「果樹いちばん」(N:10%, P:8%, K:8%, 20kg入り)を1本あたり900gやりました。土壌改良のために、堆肥を1本あたり4袋=60kg(1袋は15kg)やる予定で、穴を掘っています。



ついでに草刈をしようと思って始めたのは良いけど、終わったのは夕方の5時前でした。

帰ってから、夕飯のおかず「ゴーヤちゃんぷるう」を作りました。「ゴーヤちゃんぷるう」はもう10回くらい作っているのでも、マスターできたと思います。でも今日、初めてバジルを入れてみました。バジルの甘いような辛いような風味がなかなか良い味をだしていました。

ところで、私が育てているバジルはまだ、緑の葉をどんどん作って成長しています。草丈は胸の高さくらいなので、120cmはあるようです。5本も苗を植えましたが、花芽を摘む作業に手間取るので、1本だけ作業して他の樹は放置しました。来年は2本もあれば十分です。植栽間隔は1メートル以上離れた方が良さそうです。



放置したバジルは花を咲かせて、成長が止まるというか熟してしまいます。花から実が落ちて、春に買ったのと同じ程度大きさの苗ができました。



10月12日(金) ローリータンクの修理

親父の病院通いに付き添った後で、ローリータンクの修理をしました。

あつつんさんから「FRPだと剥がれるので半田ごてなどで同じ材料を融着した方がいいですよ」というアドバイスを頂きましたので、その線で修理しました。

まず、最初に、融着するための材料を確保するために、蓋(水を溜めるという機能とは無関係なもの)の一部を切り取りました。人間がやけどした時に皮膚を移植する場合と同じです。不要な部分の皮膚を頂いちゃうのです。



これで、融着する材料が確保できました。短冊状に切って使いやすくします。



半田ごてで、ローリータンクの傷の部分を溶かします。この半田ごては 100W のもので、もう 30 年以上も使っているものです。



先に切り出したチップを半田ごてで溶かして盛り付けました。



タンクの内側も同様に傷口を溶融してチップを盛り付けました。
最後に、水を入れて漏水の有無を確認しました。水漏れなし！です。

タンクの修理を終えてから、ブドウ園に行って堆肥を混和するための穴を掘りました。5時過ぎには家に戻って、今夜のおかずをつくりました。その前に、焼酎のつまみを作りました。材料は、唐辛子、油、いりぼし、ウィンナーソーセージとバジルです。このおつまみは、年中簡単に作ることができるので、とても重宝しています。

近頃はすっかり秋で、日が暮れるのも早くなってきました。おかずは、茄子の味噌炒めです。材料は次の通りです。

①豚バラ肉、②茄子、③ズッキーニ、④オクラ、⑤バジル、⑥唐辛子、⑦山椒の実



10月13日(土) 浮島現象



今日は牛窓に行ってヨットに乗りました。ヨットといっても、風が弱くて汽走です。家島諸島の小島が遠くに見えるのですが、浮島現象が見られました。途中でセールを出してみましたが風が弱くて物足りませんでした。

浮島現象は、暖かい海面上に冷たい空気があるときに見られるそうです。そういえば、今朝は寒かったのです。石切りに行って、そうめんを食べてから、また汽走で帰ってきました。

10月14日(日) お祭りのご馳走

今日は近くのお宮の秋祭りです。ご馳走をたくさん作りました。今年1月に巻き寿司の作り方を「男の料理教室」で学んだのですが、それきり作るチャンスがありませんでしたので、作り方はもう忘れていました。YouTubeで巻き方を復習してから、実践に臨みました。(ご馳走を作ったのは家内で、私は単に巻き寿司を巻くのを手伝っただけです。)



なかなか良い感じに仕上がりました。

次はピザです。強力粉 400g+薄力粉 200g で 4 枚分のピザ生地を作りました。今日はうす曇なので、屋外の車の中の温度も上がらないため、コタツを出して、コタツの中に生地を入れて発酵させました。



予定していた妹一家が来なかったもので、知人や友人を動員してなんとか 11 人でピザ 4 枚を消費しました。

10 月 15 日(月) 投資としてのソーラーパネル発電

ひよんなことからソーラーパネル発電に興味を持ち、色々と調べてみました。調査の結果、次のことが分かりました。

①今年の 7 月に施行された固定価格買取制度では 10kW 以上であれば単価 42 円(消費税込み)で 20 年間販売できる。つまり、販売価格が保証されている。

10kW 未満の場合だと、この期間が 10 年間。10 年目以降の買取価格は不明。

②固定価格買取制度で、販売する電力(売電という)の価格は今後安くなるだろうと噂されている。

③消費税は再来年 3 月から 8%に値上がりすることが決まっている。翌年には 10%になることが決まっている。

つまり、買いたい物があるのなら早め買った方がお得ということ。

④ 10kW のソーラーパネル発電設備の投資額はおよそ 400 万円で(正確な費用は見積依頼中)、売電の収入額は年あたり 45 万円なので、10 年でペイする。つまり、後の 10 年は丸儲けということ。ただし、設備が破損しなければの話。つまり、約 400 万円程投資すれば、20 年間に亘り毎月 4 万円位のお小遣いがほぼ確実に貰える。

(経産省の説明資料によると初期費用は kW あたり 32.5 万円:詳しくは以下の URL 参照。約 9MB の pdf ファイル)

<http://www.enecho.meti.go.jp/saiene/kaitori/dl/120522setsume.pdf>

⑤ 10kW を発電するには、パネルの種類にもよるが、約 80 平方メートルのソーラーパネルが必要である。

- ⑥農地にソーラーパネルを設置することは農地法でいう転用にあたり違法である。役場に問い合わせ確認したが、畦畔といえども農地なので転用は難しそうだ。
- ⑦地目が山林や原野であれば農地法には抵触しないので合法的にソーラーパネルを設置できる。
- ⑧余剰買取(家庭用)よりも全量買取の方が有利
電力の単価は買う(@29円)よりも売る(@40円)ほうが高いので、発電した電力は全量売るほうがお得だ。
- ⑨発電設備には固定資産税がかかる。
アパートを建てて借家経営をする場合と同じようなものだから仕方ないか……



第一、こんな田舎にアパートを建てても誰も入居しないし……

写真の黒いハッチング部分は、私がブドウを植えた園地の畦畔です。南向きの日当たりの良い畦畔ですが、農地にあたるため、残念ながら設置は難しそうです。一応、農業委員会に転用の申請を試みようと思います。

写真の赤線で囲んだ部分はブドウ園の上に位置する山林です。この上に道があります。つまり、道とブドウ園の間の土地です。この土地の地目は山林ですので、ここにソーラーパネルを設置することは合法です。

役場に行って、土地の番地や地目を閲覧してもらいましたが、意外な発見がありました。家の周りの畑だと思っていた土地の地目が原野だったので、この土地に設置するのもあります。

使えもしない、価値のない土地が有り余っているというのが田舎の特徴なのですが、ソーラーパネル発電は金を生みそうです。

ちなみに、1haの水田を所有していても減反政策のため作付けできるのは約4割の40aであり、40aの水田で稲作をして全量を販売した場合の販売価格は約60万円です。勿論、農機具とか肥料とか農薬なども必要なので、それらを差し引くと赤字です。言わずと知れた常識ですが……

稲作用の農機具を購入することを考えると、トラクタと田植機とコンバインと乾燥機と籾摺り機とその他もろもろで軽く1000万円オーバーの投資が必要なので、ソーラーパネル発電は田舎者にとっては魅力的な投資対象だと思います。.

10月16日(火) ピオーネ栽培実習第9回目

朝いつものように病院に親父を連れて行って、帰宅するなり直ぐに農業公社のピオーネ園に実習に出かけました。なんとかぎりぎりセーフでした。元肥は既に撒きましたが、今日の実習テーマは施肥と土壌改良です。現在、土壌改良のために「エコ堆肥」を入れている最中なのでタイムリーなテーマで参考になりました。



10月17日(水) 雨の日の過ごし方

病院に親父を連れて行った後で、役場に行って山林の伐採届けを提出してきました。

自分の山の木を伐るのに一々届け出が要るとは知りませんでした。伐る木が1本でも要るということですから、驚きです。先日、役場の人と太陽光発電を設置するために農地転用の話をしていた時に、畦畔の法面が利用できないのなら山林の木を伐ってでもやりたいという話をしたら、届出が要るという話を出されたのでした。

もともと、猿対策のためにブドウ園の周囲の山の木を伐採しようと考えていたので、太陽光発電の件とは関係なく、法令を遵守して伐採届けを出しました。

今日は、ほぼ一月振りに雨が降りました。ブドウ園に肥料を撒いたのは良いけど、雨が降らなければ効かないので助かりました。恵みの雨です。



雨降りなので、車庫で木工をして過ごしました。ケーブルモデムを車庫に移動させようと考えているのですが、そのためには、ケーブルモデムや無線 LAN ルータを収納する箱(盤)のようなものがあった方が良いので、その盤を木で作りました。無線 LAN ルータを収納するので、金属では都合が悪いのです。

手持ちの材料があったので、このためにわざわざ購入した材料は、蝶番とパッチン錠だけです。ほぼ完成しました。耐久性を増すために、ニスを塗って車庫の壁面に取り付けるだけです。



10月18日(木) ネットサーフィン

病院から帰って、昨日から製作しているルーター収納盤の塗装をして、乾くのも待たずに午後から車庫の壁面に取り付けました。



予備実験で確認したとおり、母屋の二階では無線 LAN で従来通り通信できましたし、無線小屋からはワイヤー LAN で通信できました。これまで、ケーブルモデムから無線 LAN ルータ経由で PC と無線 LAN で接続していたので、ワイヤースピードで通信するのは、家では初めてです。無線 LAN 経由よりは心なしか速く感じました。

無線小屋でネットワークの動作確認をしている時に、つつい夢中になってネットサーフィンをしていました。夢中になり過ぎに注意しましょう！

まだ陽が高いので 3 時前でしたが草刈に出かけました。

もう台風の心配もないので、そろそろ降ろしているアンテナを上げて CQ DX でもやってみようかなあ……。

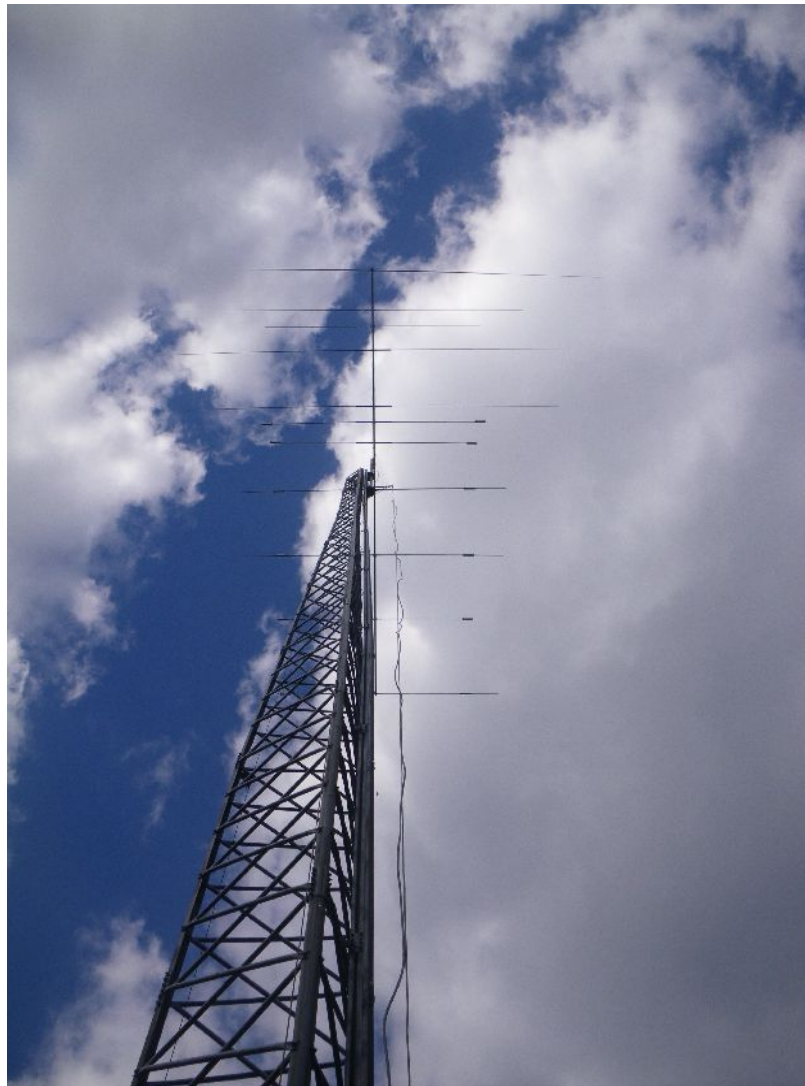
10 月 19 日(金) 飛んでるチェック

親父の病院への送迎は娘に替わってもらって、農大に講義を聴きに行きました。テーマは「農業簿記」です。

これまで、帳簿を記帳したこともなく、簿記の本を読んでもあまりピンと来ませんでした。今日の講義にはついて行けました。青色申告すると 65 万円控除されるので、白色申告に比べて 5.5 万円位節税できます。(儲かっていればの話ですが)

農業で儲かるようになった時のために、いまから勉強して青色申告できるように準備したいを思います。

午後から、長い間(今春以降)下ろしていたアンテナ(11 エレトライバンダー)をあげました。



ローテータを回すと実際のアンテナの向きとローテータの表示が若干ずれていたのので、アンテナタワーに登ってアンテナの向きを修正しました。

無線機やリニヤアンプを久しぶりに使用するのので、マニュアルを見て使い方を思い出したりするのに一苦労でした。若干のトラブルはありましたが、なんとか電波がでるようになりました。28MHzのCWで3B9SPが出ていたので、コールしてQSOできました。

来週末はCQ WWコンテストが開催されるので、丁度間に合って良かったです。秋の夜長は無線でもして遊ぼうと思います。

10月20日(土) 田万川を散策して

今日は雲一つ無いピーカンの青空の一日でした。家内と一緒に家内の実家に行きました。今年の鮎釣りは終りにしましたが、どうしても足が川の方に向いてしまいます。田万川を散策してみると川に漬けたカニ籠に川蟹が沢山入っているのを見つけました。



10月21日(日) ずくし柿

家内の里で朝の内に畑の草取りをしてから、11時頃帰路につきました。途中で、新見のホームセンターに寄って、「箱ワナ」を購入しました。ついでに100円ショップでBBQ用の網を9枚と結束バンドも購入しました。これらも箱ワナを作るための材料です。

来月の15日から猟期が始まります。我が家の周りの畑には最近またアナグマかイノシシが出没して土を掘り返していて、婆さん(実母)を困らせています。この箱ワナではイノシシは無理でしょうが、アナグマなら獲れるかもしれません。まだ、猟期が始まらないので仕掛けるわけにはいきませんが、準備だけは抜かりなく進めています。近い内に、イノシシ用のワナも段取りする予定です。

家に帰り着いたら午後4時を回っていたので、農作業をする気にもならず、無線でもやるかと思って無線小屋に向かっている途中で、柿の木(西条柿)に「ずくし」がぶら下がっているのを発見しました。家内の好物なので、家内を呼んで一緒に採りました。ずくし柿って結構美味しいのですが、スーパーとかでは見かけたことがありません。こんなのが食べられるのは、田舎暮らしならではのですね。



10月22日(月) 空気銃所持許可

朝、病院から帰宅してアンテナ下の草刈をしました。午前中に2/3くらい済ませることができました。残りは後日に繰越です。先日、やっと許可証が交付されたので、それを持って銃砲店に行きました。空気銃とポンプを受け取り、使い方の説明を受けました。でも未だ射撃することはできません。この銃を持って確認してもらうために警察署に行きました。これでやっと、写真のように確認欄に日付と判が頂けたので玉を込めて射撃練習場で標的射撃ができるようになりました。

| | | | | |
|--------|----------------------------|---------------|---------|---------|
| 原許可 | 平成29年10月16日 | 年月日 | 平成 | 年 |
| 原許可番号 | 第1032400 | 許可番号 | 第 | |
| 許可年月日 | 平成29年10月16日 | 有効期間 | 平成 | 年 |
| 許可番号 | 第1032400 | 年月日 | 平成 | 年 |
| 確認 | 平成29年10月16日 | 理由及び訓練等の処分状況 | | |
| 有効期間 | 平成27年の誕生日まで | 許可の条件 | | |
| 更新申請期間 | 平成27年10月16日から平成28年10月16日まで | | | |
| 種類 | 空気銃 | 銃番号 | | |
| 型式 | ア7カー | 銃の全長 | 100.0 | センチメートル |
| 商品名等 | ア7カー | 銃身長 | 53.5 | センチメートル |
| 口(番)径 | 5.5 | 弾倉形式及び充てん可能弾数 | 弾倉内5発 | |
| 特徴 | | 通実(空)包 | 5.5口径鉛弾 | |
| 用途 | 標的射撃 | 替銃 | え身 | |

私の本来の空気銃の用途は有害鳥獣駆除なので、まだまだ先が長いのです。次のステップは、用途欄に「狩猟」を追加してもらうことです。現在申請中の狩猟者登録証が交付されれば、狩猟の用途を追加することができます。さらに、今期の狩猟期間が経過すれば、有害鳥獣駆除従事者として認定される予定なので、そうなれば用途に「有害鳥獣駆除」が追加してもらえる予定です。

10月23日(火) 太陽光発電の勉強

朝、病院から帰って、昨日買って来た網を結束バンドでとめて箱ワナの形を作ってみました。別の材料(1x4の木材)が必要なので、明日、病院に行ったついでに仕入れてこようと思います。

午後からは、太陽光発電についてももう少し勉強するために山を降りてダウントウンに行きました。インターネットだけではなく、実際に販売している人の話を聞きたかったのです。とある販売店と工事屋さんを訪問しました。

私は家の前の土地(地目は原野で南西面に多少傾斜あり)に、自分で単管パイプのようなものでフレームを組んで、その上にパネルを設置しようと考えているので、パネルを単管パイプに固定する方法に関する情報が欲しかったのです。今日の訪問で、この目的は達成できました。

ある人の話では、太陽光発電の全量買取制度は人気があって、ソーラーパネルの奪い合いになっているとか・・・ホントかしら？

また、ある人の話では、全量買取制度の単価42円というのは来年の3月31日までの契約分であり、それ以降の契約は単価が下がるというのです・・・これもホントかな？

両方とも本当なら、なるべく早めにアクションを起こす必要がありますね。これらについてももう少し掘り下げて調べてみたいと思います。

10月24日(水) みどり君による土壌診断

病院の帰りにホームセンター(DAIKI津高店)に寄りましたが、9時過ぎだったため未だ開店してませんでした。仕方なく、そのまま帰宅しました。帰宅後、公民館の周りの草刈をするというので、出かけました。草刈から帰ると12時を回っていました。

昨日、宅急便で「農大式簡易土壌診断 みどり君 スターターキット」が届いたので、早速使ってみました。ブドウ園を植えている4つの園地から土壌を採取しにいきました。各園地でそれぞれ3箇所の土壌を移植鏝で1掬いずつ採って、園地ごとに一つの袋に入れて混ぜます。(平均化するためです)

泥をシリンダーに5ml分押し込んで、それを50mlの精製水と一緒にシェイクして、試験紙を3秒間浸して、1分後に色を見てpHと硝酸体窒素、水溶性リン酸ならびに水溶性カリウムの量を調べることができます。

みどり君には20回分の試験紙およびシリンダーや泥水を混ぜるための容器がついていて送料込みで7,160円でした。精製水はZAGZAGで128円でしたので、1回あたり約364円です。

施肥や土壌改良するにあたり、対象地の土壌の状態を把握することが重要です。現状を何も知らずに、指針どおりの量を施肥するというのはいかがなものかと思います。

私の園地はどれもpHが5~5.5くらいで、酸性土壌のようですので石灰やカルシウムなどにより中和した方が良さそうです。窒素は殆ど検出されなかったので流れてしまったと考えられます。

リン酸は7~15kg/10a、カリは5~7kg/10a程度なので施用しなくて良いということになります。ということは、単肥で窒素(例えば硫安など)を施用せよということでしょうか。JAの指針とあまりにかけ離れているような気がしてホントにそれでいいのか自信がありません。

土壌診断 2012/10/24

| 園地名 | pH | 硝酸体窒素 | 水溶性リン酸 | 水溶性カリウム |
|-----|-----|----------|----------|----------|
| | | [kg/10a] | [kg/10a] | [kg/10a] |
| 広田 | 5.0 | 0 | 7 | 5 |
| 東 | 5.0 | 0 | 15 | 7 |
| 坂下 | 5.5 | 0 | 15 | 7 |
| 下向 | 6.2 | 2 | 30 | 15 |

みどり君を知ったのは、10月6日に開催された農業大学の収穫祭で、岡山県農業試験場の方が土壌診断をされていた際に使用されていたからです。

みどり君については以下の URL で詳しく説明されています。

http://www.zenpi.jp/gyokai/ronten01_01.html

10月25日(木) 小動物用箱ワナの製作

今日は病院にも行かず、朝一から車庫の清掃を1時間程かけて行いました。その後、ブドウ園周辺の草刈を2時間程しました。昼から図書館と郵便局、ホームセンターに行ってから、箱ワナ製作の続きをしました。

ゲートを木で製作しました。周囲は100円ショップで買ったBBQ用の網なので強度的に弱そうな感じではありますが、それは獲物が掛かった時の話であって、まずは獲物がワナに入るかどうかという関門をクリアするのが先決です。

このワナで、今年の夏に我が家の目の前に畑に植えていた「ともろこし」を全部食べた憎きアナグマ君を退治するぞ！

この小型の箱ワナをスケールアップしてワイヤーメッシュでイノシシ用の箱ワナも作ってみようと思っています。

夕方、日が沈んでから無線小屋に行きました。14MHz や 28MHz で北アフリカや中東のレアカントリーが結構聞こえました。14MHz はロングパスですが、28MHz はショートパスのようです。CQ WW は 28MHz をメインに出してみようかなあとと思います。7T50I は何度読んでも応答がありませんでした。残念！



10月26日(金) 農業大学校で講義＋実習

農業大学校で午前中は「農業簿記②」の講義、午後は実習でした。

簿記は先週に引き続き2回目の講義で。主に「仕訳」について勉強しました。まだまだ、なんとか付いていけています。インターネットでフリーの簿記ソフト **pkboki** をダウンロードして使い始めたばかりですが、どんな勘定科目を設けておけばよいのかが今日の講義で大体掴めました。

午後からは実習があり、Q&A、ブドウ苗の植え替え、柿の渋抜き&試食、モモの枝吊りなどの盛り沢山のメニューでした。炭酸ガスで渋抜きした西条柿はとても美味しかったです。我が家にも渋柿があるので、早速やってみようと思います。



10月27日(土) CQ WW Contest SSB

今日は世界中のアマチュア無線愛好家が参加するコンテストの日です。12年程前迄はコンテストに夢中になっていて、一年中でこのコンテストの日を一番楽しみにしていました。

その頃は自分でコンテスト用のロギングシステム(ソフト)を作って運用していましたが、最近フリーの良いソフトあるだろうと思って坪井さんに相談したらNIMMが良いだろうと紹介してもらい、今朝ダウンロードしてインストールしました。付け焼刃というか泥縄というのか、まああまり自慢できた話ではありません。勿論、今回はコンテストで入賞を狙うつもりはさらさらありません。ちょっと雰囲気味わいたいです。

NIMMのコンテストロガーは良くできているようで、リグから周波数を拾う以外にバンドデータを入力する手段がないようなので、インターフェースを作る羽目になってしまいました。急場ごしらえで作るには作りましたが、うまく動作しませんでした。まあ、そんなことをやっていたらコンテストどころではなくなりました。SSBよりはCWの方が好きなので、CWのコンテストのある来月末までに動作するようになると良いですね。冬はコンテストのシーズンなのです。

ハイバンドのコンディションが抜群に良くなっています。朝は28MHzで北米がショートパスで強力に入感していました。



10月28日(日) 無線機が壊れました

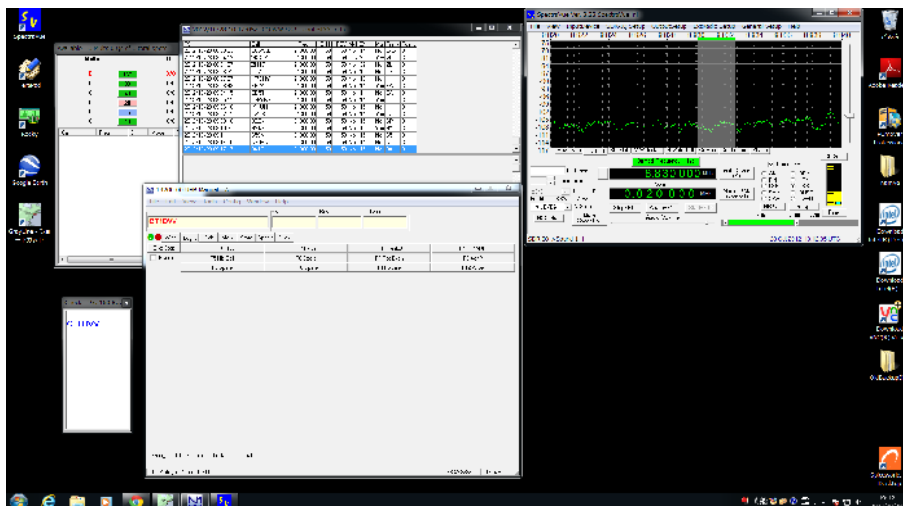
昨日に引き続き CQ WW Contest を楽しんでいました。朝は北米、中米が開けていて、主に 28MHz で CQ を出して遊んでいました。N1MM Logger の使い方もなんとなくわかってきて、いい調子です。無線機とインタフェースしていないので周波数は手動で入力するのですが、あまりバンドチェンジしないので特に問題はありません。当初、どうやって周波数(バンド)データを入力するのか分からずに苦労して、かなりの時間を無駄にしましたが、分かってみれば「なんだそりゃあ！」って感じです。相手コールサインを入力するところに周波数を kHz 単位で入力するのです。(例えば、28500 とか)

徐々にコンディションが下がり始めて CQ を出す間隔が短くなったところ、送信中に無線機(IC-756Pro)から「パチッ」という音がして焦げ臭いニオイがして出力がでなくなりました。受信はできるのですが送信不能になりました。この無線機は 2000 年頃に購入したのですが、私の持っている無線機の中では一番新しい機種なのです。トホホです。

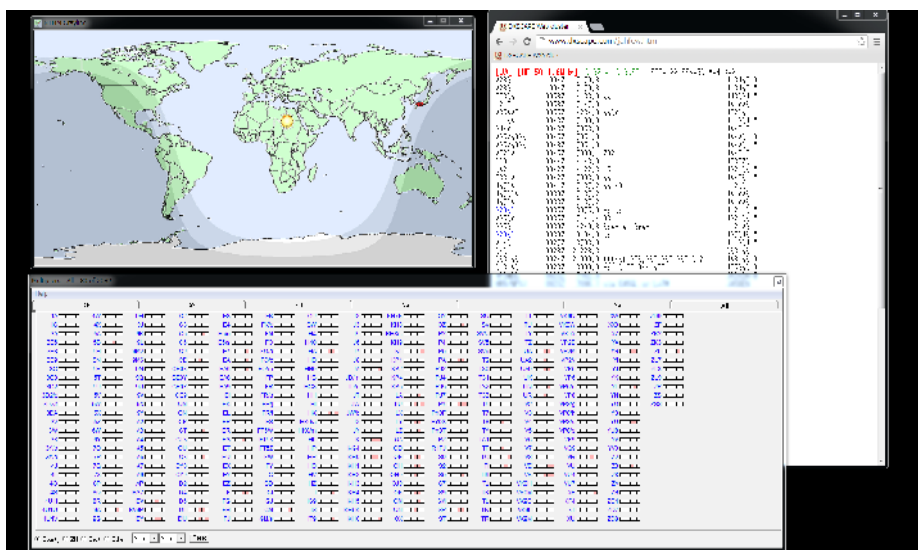
形あるものが減するのは仕方ありません。壊れれば、新しい無線機を買う機会にもなると前向きに考えましょう。

コンテストを継続したかったので、もう少し古い無線機である TS-850 を使うことにしました。リニアアンプ(JRL-3000F)と TS-850 とをトラッキングするように、急遽トラッキング装置の配線をやり直して、夕方から再開することができました。

N1MM Logger は大変使いやすく、コンテストを楽しむことができました。長い間 QRT していたので、私のコールサインがデータベースから漏れているようで、多くの DX 局に、JH4ADK と言っているのに JH4ADV とコピーされるには閉口しました。



パソコンのデュアルディスプレイにコンテストログをはじめ、デュープチェックやマルチ、グレーゾーン、DX スコープ、バンドスコープなどを表示させています。自己満足ですが、なかなかグーです。



10月29日(月) CQ World Wide Contest(SSB 部門)の結果

土曜日の朝9時から始まった CQ WW Contest は今朝の9時で終わりました。色んなハプニングもありましたが、そこそこ楽しめました。ログを提出するのは十何年か振りです。主催者のホームページを読んで提出の仕方を勉強してからメールでログを送りました。

著名なコンテストログである N1MM Logger を使ったので、アフターコンテストの作業が楽チンです。サマリは次のとおりです。そういえば、今朝 CQ CONTEST を叫んでいたら N1MM からメールが来ました。

Total 757 QSOs
 Total 66 Countries
 Total 29Zones

10月30日(火) 先進地視察研修

今日は農大の遠足(先進地視察研修)でした。2件のブドウ農家と1件の果樹苗木屋さんを訪問しました。もうじきブドウの棚を製作する予定であり、V字整枝ができるようにしたいと思っているので、実際に導入されている方の農場を見ることができて大変参考になりました。



10月31日(水) エアライフル標的射撃

午前中は穏やかな天気だったので、家の周りの草刈りをしました。2時間近くやるとヘトヘトです。

午後から倉敷国際射撃場に行ってみました。エアライフルは手にしましたが、まだ一度も撃ったことがありません。猟期は11月15日からですが、それまでに練習したり、照準(ライフルスコープ)を調整しておかねばなりません。

でも、射撃場に到着して、最初のステップでつまずきました。というのは、自転車の空気入れに似た道具で空気銃のポンペに蓄圧(プリチャージ)するのですが、汗だくになって30分以上ポンプを押しましたが、圧力は125気圧位から上がりません。

ヘトヘトに疲れたので、射的どころではありませんでした。本当は200気圧位の圧力で蓄圧しておくらしいのですが、こんなことでは日暮れまでかかっても200気圧になるかどうかわかりません。仕方なく、125気圧のまま20発程弾を撃ってみました。

今日は10mの位置に標的の紙を置いて撃ちました。スコープで狙って撃つのですが、5cm位ずれてしまいました。最初はこんなものでしょう！と言って笑ってごまかします。5時前になって、薄暗くなったので、スコープの調整は次回に持ち越すことにしました。今度行く時には、自宅でしっかりプリチャージしてからにします。

